

# 第1回 日本精神薬学会総会・学術集会

プログラム・要旨集

## 精神薬学の夜明け ～新たなる薬剤師の挑戦～

開催日時 **2017年 9月23日(土・祝)・24日(日)**

会場 **昭和大学 旗の台キャンパス(上條講堂 他)**

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8【東急池上線・大井町線 旗の台駅東口下車徒歩5分】

大会長 **吉尾 隆** 日本精神薬学会 理事長  
東邦大学薬学部 医療薬学教育センター臨床薬学研究室 教授

主催：一般社団法人 日本精神薬学会

# 第1回 日本精神薬学会総会・学術集会

プログラム・要旨集

## 精神薬学の夜明け ～新たなる薬剤師の挑戦～

**開催日時** 2017年9月23日(土・祝)・24日(日)

**会場** 昭和大学 旗の台キャンパス(上條講堂 他)  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8【東急池上線・大井町線 旗の台駅東口下車徒歩5分】

**大会長** 吉尾 隆 日本精神薬学会 理事長  
東邦大学薬学部 医療薬学教育センター臨床薬学研究室 教授

# 開催概要

第1回日本精神薬学会総会・学術集会

## 精神薬学の夜明け ～新たなる薬剤師の挑戦～

会 期：2017年9月23日(土・祝) 13:00～17:00(17:30～懇親会)  
9月24日(日) 9:30～16:30

会 場：昭和大学 旗の台キャンパス(上條講堂、他)  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8  
(東急池上線・大井町線 旗の台駅東口下車徒歩5分)

主 催：一般社団法人 日本精神薬学会  
第1回日本精神薬学会総会・学術集会  
大 会 長：吉尾 隆(東邦大学薬学部医療薬学教育センター臨床薬学研究室 教授)  
事 務 局 長：佐藤 康一(社会福祉法人桜ヶ丘社会事業協会 桜ヶ丘記念病院)  
実行委員長：永井 努(昭和大学薬学部、昭和大学附属烏山病院)

大会事務局：〒206-0021 東京都多摩市連光寺1-1-1  
桜ヶ丘記念病院 薬剤部内  
TEL&FAX：042-338-0681  
E-mail：jspp2017@kvd.biglobe.ne.jp  
大会 HP：https://www.jspp2017tokyo.com/

運営事務局：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-24-5 ストーンハウスⅡ  
株式会社メディシンラトル内  
TEL：03-5770-8232  
FAX：03-5770-8231  
E-mail：contact@js-pp.or.jp

参 加 費：正 会 員：事前 8,000円 当日 10,000円  
非 会 員：事前 12,000円 当日 15,000円  
学生会員：事前 3,000円 当日 5,000円  
懇 親 会： 6,000円 会場：タワーレストラン昭和(定員あり)

本総会・学術集会は次のポイントの対象となります(予定)

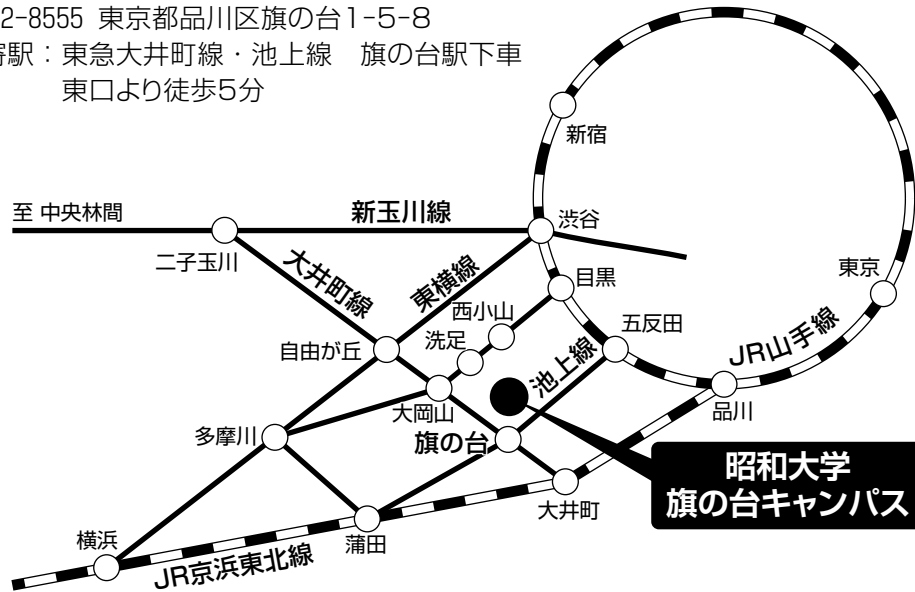
- ①日本薬剤師研修センター認定研修
- ②日病薬病院薬学認定薬剤師
- ③日本病院薬剤師会 精神科薬物療法認定研修

# 交通アクセス

会場：昭和大学 旗の台キャンパス 上條講堂・2号館・4号館

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8

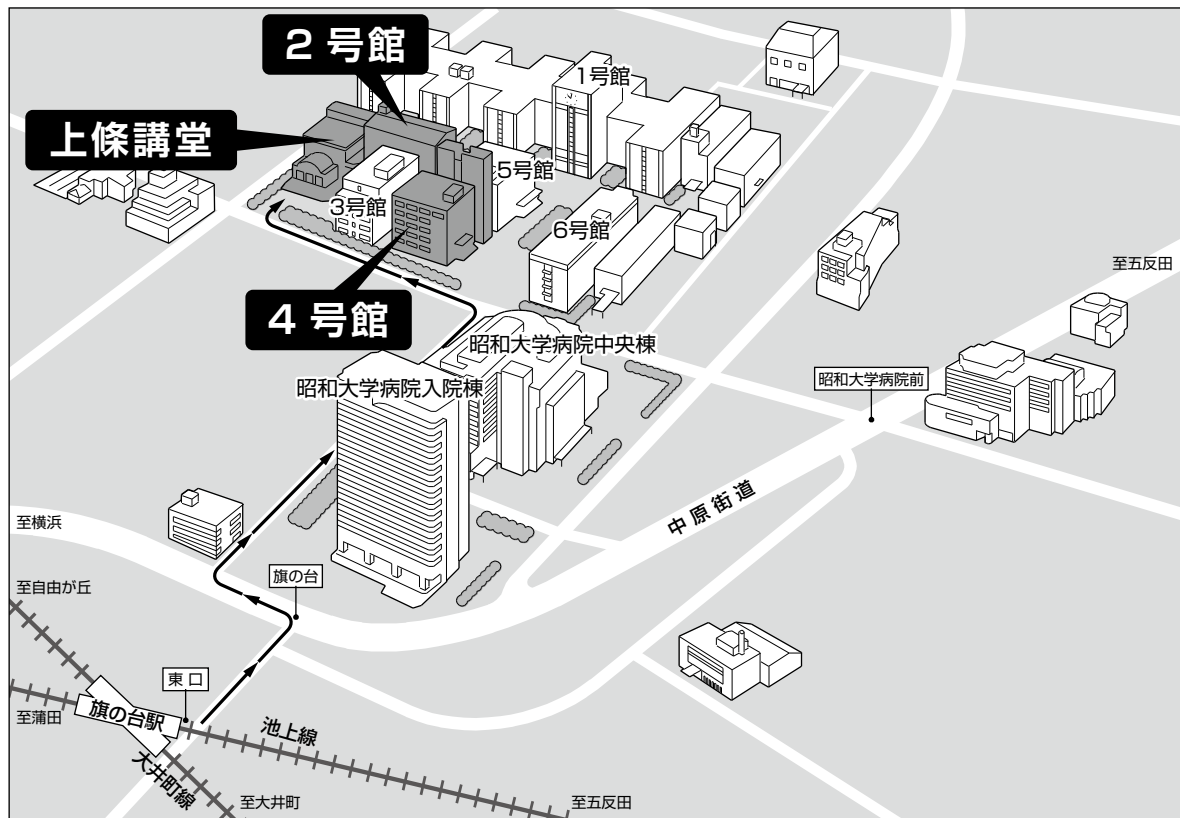
最寄駅：東急大井町線・池上線 旗の台駅下車  
東口より徒歩5分



## 旗の台駅へのアクセス

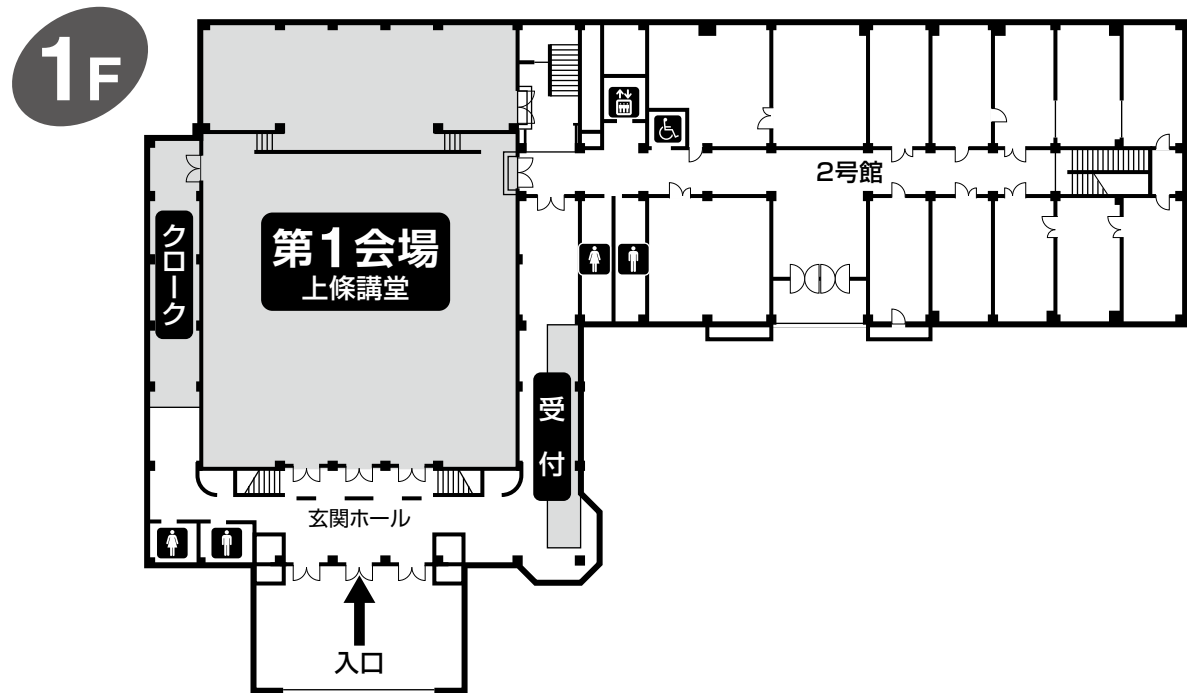
- 新幹線ご利用の場合 ● JR東京駅・品川駅－(山手線外回り)－五反田－(東急池上線)－旗の台
- 羽田空港利用の場合 ● 羽田空港－(京急バス・大井町行き)－大井町－(東急大井町線)－旗の台
- 羽田空港－(京急)－品川－(山手線外回り)－五反田－(東急池上線)－旗の台

昭和大学上條講堂へのアクセス 東急大井町線・池上線 旗の台駅東口改札より徒歩5分



# 会場案内図

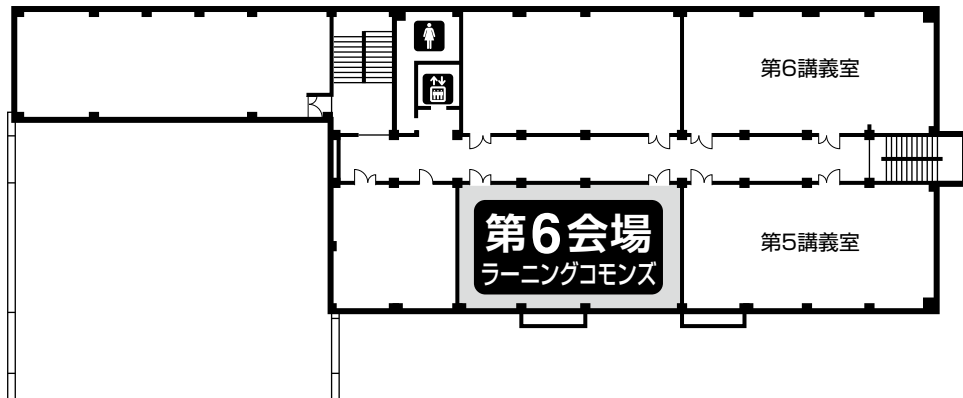
上條講堂



2号館

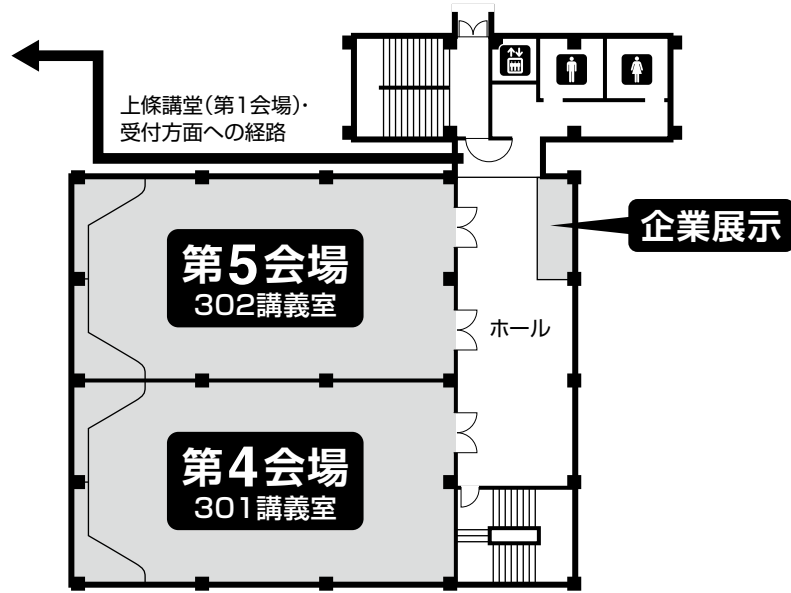


**4F**

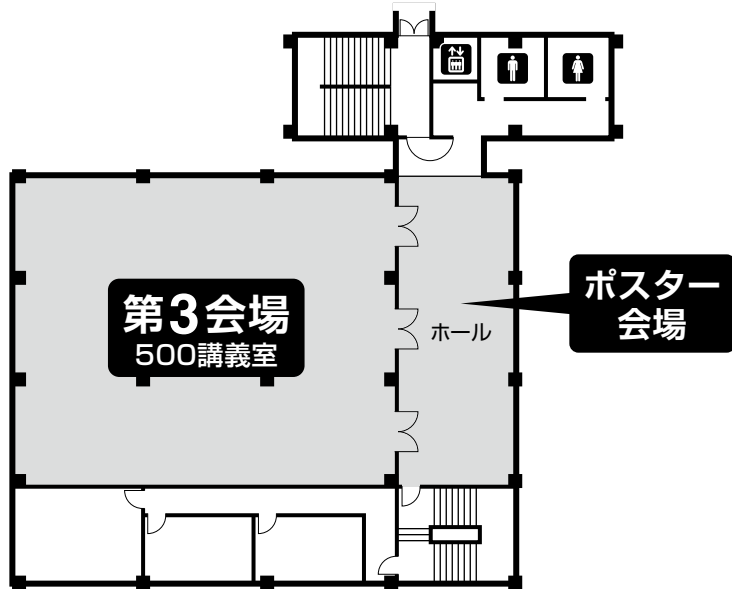


4号館

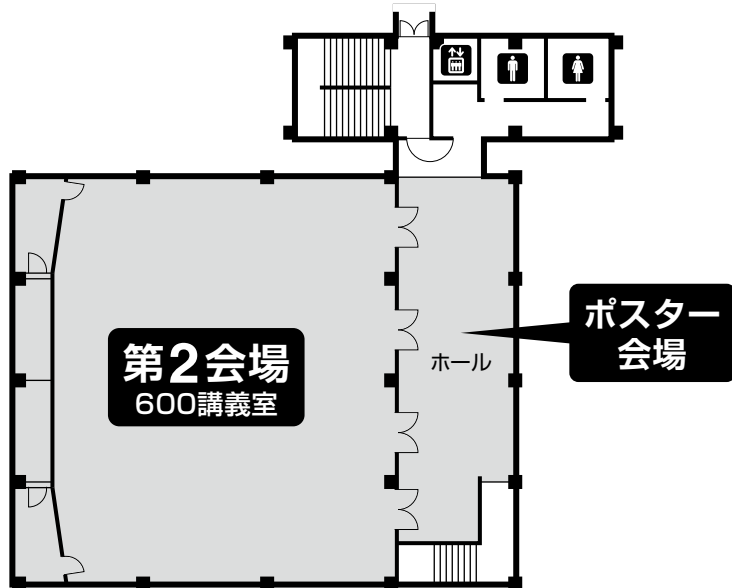
3F



5F



6F



# 日 程 表

1日目 9月23日(土)

★：日本病院薬剤師会 精神科薬物療法認定単位対象

	第1会場 上 條 講 堂	第2会場 4号館6F 600号	第3会場 4号館5F 500号	第4会場 4号館3F 301号	第5会場 4号館3F 302号	第6会場 2号館4F ラーニングモジュール	ポスター 会場 4号館
12:00	12:15~16:00 参加受付 総合受付						
13:00	13:00~13:10 開会式 13:10~13:50 ★ 大会長講演 精神薬学の夜明け 座長：野田 幸裕 演者：吉尾 隆						12:30 ～ 14:30  ポスター 貼付
14:00	14:00~15:00  評議員会・総会						
15:00		15:20~16:50 ★ <b>S1</b> シンポジウム 1 精神科チーム医療 の実践 座長：中川 将人 柴田 木綿 シンポジスト： 高橋 満里 久保 慎司 福尾 ゆかり	15:20~16:50 ★ <b>S2</b> シンポジウム 2 地域移行における 精神科薬剤師の 役割 座長：宮浦 淳一 内山 道子 シンポジスト： 黒沢 雅広 高橋 結花 皆川 英伸	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 6階第2会場前ホール P1 抗精神病薬 P2 薬剤師の取り組み</li> <li>● 5階第3会場前ホール P3 睡眠薬・抗不安薬・気分安定薬 P4 併用の実態、 身体への対応等</li> </ul>			14:30 ～ 17:00  ポ ス タ ー 展 示
16:00							
17:00							
18:00	17:30～ 懇 親 会 会場：タワーレストラン昭和						

2日目 9月24日

★：日本病院薬剤師会 精神科薬物療法認定単位対象

	第1会場 上條講堂	第2会場 4号館 6F 600号	第3会場 4号館 5F 500号	第4会場 4号館 3F 301号	第5会場 4号館 3F 302号	第6会場 2号館 4F ラーニングコモンズ	ポスター会場 4号館
9:00	9:00~16:00 参加受付 総合受付						9:00 ~ 13:30
10:00	9:30~11:00 ★ ワークショップ 1 認知症治療薬に関するワークショップ					9:30~11:00★ ワークショップ2 向精神薬の減薬・減量ガイドライン構築のためのワークショップ 【定員40名】	ポ ス タ ー 展 示
11:00	11:15~12:15 ★ 教育講演 1 向精神薬乱用・依存を防ぐために精神科医と薬剤師にできること 座長：天正 雅美 演者：松本 俊彦						
12:00						●6階第2会場前ホール P1 抗精神病薬 P2 薬剤師の取り組み ●5階第3会場前ホール P3 睡眠薬・抗不安薬・気分安定薬 P4 併用の実態、身体への対応等	
13:00		12:30~13:30 ランチョンセミナー 1 共催：MeijiSeikaファルマ株式会社 【140名】	12:30~13:30 ランチョンセミナー 2 共催：共和薬品工業株式会社 【130名】		12:30~13:30 ランチョンセミナー 3 共催：大塚製薬株式会社 【80名】		
14:00						●演題番号末尾 前半：奇数 後半：偶数	13:30 ~14:10 ポスター示説
15:00		14:10~15:10 O1 分科会 1 薬剤師の介入と処方適正化 座長：橋本 保彦	14:10~15:10 O2 分科会 2 抗精神病薬LAIと舌下錠 座長：梅田 賢太	14:10~15:10 O3 分科会 3 薬薬連携、リエゾン、実態調査 座長：村野 哲雄	14:10~15:10 O4 分科会 4 向精神薬のリスク回避 座長：宇野 準二		14:10 ~15:10 ポ ス タ ー 展 示
16:00	15:20~16:20 教育講演 2 向精神薬の薬物動態から適正使用を考える 座長：三輪 高市 演者：千堂 年昭						15:10 ~16:45 ポ ス タ ー 撤 去
17:00	16:20~16:30 閉会式						



# 第1回日本精神薬学会総会・学術集会 プログラム

第1日目 9月23日(土・祝)

## 第1会場(上條講堂)

開会式 13:00～13:10

大会長講演 13:10～13:50

座長：野田 幸裕(名城大学薬学部)

### 「精神薬学の夜明け」

吉尾 隆(東邦大学薬学部)

評議員会・総会 14:00～15:00

## 第2会場(4号館6階600号)

S1◆シンポジウム1 15:20～16:50

### 「精神科チーム医療の実践」

座長：中川 将人(加賀こころの病院)  
柴田 木綿(八幡厚生病院)

**S1-1** マンパワー不足でも出来るチーム医療  
～クリニカルパスにおける服薬自己管理を中心に～

高橋 満里(平松記念病院)

**S1-2** チームで取り組む生活習慣改善  
～適切な薬物療法の継続のために～

久保 慎司(小島居諫早病院)

**S1-3** 精神科薬剤師の多視点を活かしたチーム医療への参画  
—精神科リエゾン活動を中心に—

福尾 ゆかり(医療法人社団静和会 浅井病院)

第3会場(4号館5階500号)

S2 ◆シンポジウム2 15:20～16:50

「地域移行における精神科薬剤師の役割」

座長：宮浦 淳一(八事病院)  
内山 道子(弘前愛成会病院)

S2-1 地域移行への役割と課題 ～保険薬局の立場から～

黒沢 雅広(サワカミ薬局 おいらせ青葉店)

S2-2 家族会における薬剤師の役割

～地域移行を見据えて～

高橋 結花(東京女子医科大学病院)

S2-3 秋田県病薬精神科病院委員会による地域支援

～のぞみ地域活動支援センターでのアンケート調査より～

皆川 英伸(医療法人清風会 清和病院 薬剤科)

第2日目 9月24日(日)

第1会場(上條講堂)

ワークショップ1 9:30～11:00

企画運営者：吉尾 隆(東邦大学薬学部)  
三輪 高市(鈴鹿医療科学大学薬学部)

「認知症治療薬に関するワークショップ」

認知症治療薬は、現在3種のアセチルコリンエステラーゼ阻害薬と1種のNMDA受容体拮抗薬が使用されている。近々に新たな治療薬が登場することは考えにくく、これらの薬剤をより有用に使用していくことが薬剤師に求められている。また、認知症において周辺症状への対応もまた薬物療法においては重要なことであるが、これらの治療薬のほとんどが保険適応を持たない中で使用されており、薬剤師が対応に苦慮する場面が多い。さらに、近年では地域包括ケアの取り組みが進んでおり、薬剤師はこれらのことについて理解し、有益に利用する、そして参画していく必要性が求められている(新オレンジبران)。本ワークショップでは、症例を提示しながら認知症の中核症状および周辺症状における薬物治療のスキルを習得し、薬物の適正使用について討議する場を提供する。また、地域包括ケアなどにおける地域医療における薬剤師の役割についての情報共有も目的として掲げる。

教育講演1 11:15～12:15

座長：天正 雅美(さわ病院薬剤部)

「向精神薬乱用・依存を防ぐために精神科医と薬剤師にできること」

松本 俊彦(国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部)

教育講演2 15:20～16:20

座長：三輪 高市(鈴鹿医療科学大学薬学部)

「向精神薬の薬物動態から適正使用を考える」

千堂 年昭(岡山大学病院 薬剤部、岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 臨床薬剤学)

閉会式 16:20～16:30

第2会場(4号館6階600号)

ランチョンセミナー1 12:30～13:30

共催：MeijiSeika ファルマ株式会社

01◆分科会1 14:10～15:10

「薬剤師の介入と処方適正化」

座長：橋本 保彦(神戸学院大学 薬学部)

01-1 精神科病棟における薬剤師介入の有用性 —短期入院患者と長期入院患者の比較—

江角 悟(岡山大学病院 薬剤部)

01-2 薬剤師主導で行う減薬減量アプローチ

竹内 一平(桶狭間病院 藤田こころケアセンター、名城大学薬学部 病院薬学研究室、東海精神薬学研究会)

01-3 この10年における非定型抗精神病薬処方時の  
耐糖能フォローアップへの薬剤師の介入の成果と今後の課題

坪内 清貴(金沢大学附属病院 薬剤部)

01-4 統合失調症患者の薬物療法に関する処方実態調査(2016年)  
～全国105施設の調査から

中川 将人(加賀こころの病院 医療技術部、精神科臨床薬学研究会)

01-5 外来患者処方調査より ～抗精神病薬減量適正化の現状把握と課題

深井 敬子(公益財団法人復康会 沼津中央病院 薬剤課)

## 第3会場(4号館5階500号)

ランチョンセミナー2 12:30~13:30

共催：共和薬品工業株式会社

## O2◆分科会2 14:10~15:10

## 「抗精神病薬 LAI と舌下錠」

座長：梅田 賢太(松山記念病院)

## O2-1 抗精神病薬持効性注射剤の治療継続に影響を及ぼす因子の検討

谷口 美紘(藤田保健衛生大学医学部 臨床薬剤科)

O2-2 アリピプラゾール持効性注射剤導入時における  
アリピプラゾール経口剤の併用期間の違いが治療経過に及ぼす影響について

波多野 正和(藤田保健衛生大学医学部 精神神経科学、同 臨床薬剤科、名城大学薬学部 病院薬学研究室)

O2-3 統合失調症患者におけるアリピプラゾール持効性注射剤の  
投与部位選択に関する調査

本間 優希(名城大学薬学部 病院薬学研究室)

O2-4 統合失調症患者における第二世代抗精神病薬の  
アリピプラゾール持効性注射剤6ヶ月使用後の満足度調査

山本 美紗(名城大学薬学部 病院薬学研究室)

O2-5 統合失調症患者における第二世代抗精神病薬の  
アセナピン舌下錠の患者満足度に関する調査

久野 恵未(名城大学薬学部 病院薬学研究室)

## 第4会場(4号館3階301号)

## O3◆分科会3 14:10~15:10

## 「薬薬連携、リエゾン、実態調査」

座長：村野 哲雄(井之頭病院)

## O3-1 薬薬連携を通じて向精神薬多剤投与の減薬を目指した保険薬局の取り組み

栗原 鑑三(有限会社みわ薬局 こそみ薬局)

## O3-2 済生会横浜市東部病院における精神科リエゾンとせん妄チームへの薬剤師の関わり

西 悠吾(済生会横浜市東部病院 薬剤部)

O3-3 過感受性精神病が疑われる症例での抗精神病薬の減量と  
アリピプラゾールのドパミン受容体ダウンレギュレーション作用

山越 哲也(佐々木病院 薬剤部)

**03-4 精神科病院における向精神薬の後発医薬品採用状況調査**

鶴谷 勝実 (POS ネット札幌、小樽市立病院)

**03-5 後発医薬品に対する薬剤師の意識調査**

笠原 真理 (POS ネット札幌、小樽市立病院)

**第5会場 (4号館3階302号)**

ランチョンセミナー3 12:30~13:30

共催：大塚製薬株式会社

**04 ◆分科会4 (14:10~15:10)**

**「向精神薬のリスク回避」**

座長：宇野 準二 (桶狭間病院 藤田こころケアセンター)

**04-1 クロザピン血漿中濃度測定 of 臨床応用**

— 治療抵抗性統合失調症の患者個別的薬物治療を目指して —

北川 航平 (地方独立行政法人岡山県精神科医療センター 臨床研究部、同 薬剤課)

**04-2 クロザピン治療における白血球数5分類測定機  
HemoCue WBC DIFF アナライザの有用性**

和泉 真樹子 (正和会 日野病院 薬局)

**04-3 Clozapine 治療中に悪性症候群を呈し、その後精神症状悪化のため  
clozapine の再導入を試みた治療抵抗性統合失調症の1例**

牧野 伸哉 (名城大学薬学部 病院薬学研究室)

**04-4 精神科領域のバルプロ酸ナトリウム服用患者における  
高アンモニア血症のリスク因子の検討**

小林 聖子 (篠田好生会 千歳篠田病院 薬剤部)

**04-5 春日井市民病院における睡眠導入剤の不眠時使用状況と転倒リスクの検討**

小川 英也 (春日井市民病院 薬剤科、名城大学薬学部 病院薬学研究室、東海精神薬学研究会)

## 第6会場(2号館4階 ラーニングコモンズ)

ワークショップ2 9:30~11:00

【定員40名：事前申込】

企画運営者：亀井 浩行(名城大学薬学部)

野田 幸裕(名城大学薬学部)

## 「向精神薬の減薬・減量ガイドライン構築のためのワークショップ」

近年、統合失調症、大うつ病性障害、あるいは双極性障害などにおける薬物療法は多様化・複雑化している。抗精神病薬、抗うつ薬、あるいは気分安定薬の単剤療法で効果が得られない場合、薬剤の切り替え、増強療法、あるいは併用療法などで対処するが、多剤大量療法を招く場合もある。多剤大量療法は、治療効果を増強するというエビデンスは少なく、むしろ副作用のリスクを上昇させることが指摘されている。したがって、治療効果を薬剤の薬理学的特性から考慮する必要がある。また、多剤大量療法の解消には、処方単剤化・減量のスキルを習得し、副作用の顕在化などによるアドヒアランス向上を目指した支援が鍵となる。本ワークショップでは、精神科薬物療法における処方の単剤化・減量のスキルを習得するとともに減薬・減量ガイドラインの構築を目指す。

## ポスター会場(4号館6階第2会場前ホール)

P1 ◆ポスター発表1 (ポスター示説 演題番号末尾奇数 13:30~13:50、偶数 13:50~14:10)

## 「抗精神病薬」

- P1-1** 3T3-L1細胞における脂肪滴蓄積およびレプチンの分泌に対するクロザピンの作用  
梅村 朋(名城大学薬学 病態解析学I)
- P1-2** GAINアプローチを用いた薬剤師による持効性注射剤導入の一例  
羽實 元太(上林記念病院 薬剤科、名城大学薬学部 病院薬学研究室、東海精神薬学研究会)
- P1-3** 南国病院における抗精神病薬減量スケジュール提案の取り組み  
椎葉 貴行(南国病院 薬剤部)
- P1-4** パリペリドンパルミチン酸エステル(ゼプリオン<sup>®</sup>)の製造販売後調査結果  
一本剤の使用実態を中心に—  
若松 昭秀(ヤンセンファーマ株式会社)
- P1-5** 当院における抗精神病薬持効性注射剤の効果について  
平本 晃子(林道倫精神科神経科病院 薬剤科)

**P2 ◆ポスター発表2** (ポスター示説 演題番号末尾奇数 13:30～13:50、偶数 13:50～14:10)

「薬剤師の取り組み」

**P2-1** 慢性期・合併症病棟における多職種による病棟プログラム「輝」の活動報告

細川 智成(公益財団法人慈圭会 慈圭病院 薬局)

**P2-2** 服薬指導グループ「おくすりゼミ」の実践報告

田原 美恵(医療法人社団鶴永会 鶴が丘ガーデンホスピタル)

**P2-3** 多職種連携に向けた業務改善の取り組み  
～POS ネット札幌による報告～

山本 勇樹(POS ネット札幌、札幌花園病院)

**P2-4** プロトコール作成に基づいた、薬剤師による検査オーダーによる  
適切な薬物療法支援

石田 理絵(社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院)

**P2-5** 国際知的障害者スポーツ連盟の選手登録において薬剤師による  
処方提案が貢献した一例

米澤 健(紅葉病院 薬剤部、長崎大学医学部 精神神経科)

**P2-6** 明治時代の精神科医療における薬学・薬剤師(1)  
—東京府立巣鴨病院薬局長 二宮昌平の業績—

五位野 政彦(東京海道病院 薬剤科)

ポスター会場(4号館5階第3会場前ホール)

**P3 ◆ポスター発表3** (ポスター示説 演題番号末尾奇数 13:30～13:50、偶数 13:50～14:10)

「睡眠薬・抗不安薬・気分安定薬」

**P3-1** 当院における過去5年間の睡眠薬の処方動向に関する研究

稲垣 里紗(藤田保健衛生大学医学部 臨床薬剤科)

**P3-2** Vegetamin<sup>®</sup>中止による処方内容および患者への影響について

福山 雄卯介(国立病院機構肥前精神医療センター 薬剤部)

**P3-3** 認知症専門病院におけるスボレキサントの使用状況

岡本 沙耶香(岡山ひだまりの里病院)

**P3-4** ベンゾジアゼピン系抗不安薬(BZ系抗不安薬)の適正使用の取り組み

亀山 聡美(みどり病院 薬剤部)

**P3-5** 採用規格変更と向精神薬指定による Etizolam 処方量への影響

黒川 拓也(独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター 薬剤部)

**P3-6** 双極性障害患者のラモトリギン血中濃度に及ぼすバルプロ酸および喫煙の影響

寺澤 美穂(信州大学医学部附属病院 薬剤部)

**P4◆ポスター発表4** (ポスター示説 演題番号末尾奇数 13:30～13:50、偶数 13:50～14:10)

「併用の実態、身体への対応等」

**P4-1** 福間病院外来に通院中の患者の処方薬とその他の診療科の処方薬の相互作用調査  
～薬手帳に基づき調査して その統計・解析～

石田 保美(医療法人 恵愛会 福間病院)

**P4-2** 認知症治療薬と向精神薬の併用実態に関する考察  
～院外処方箋データベースシステムによる 280,000RWD の解析～

板垣 克典(株式会社協和企画)

**P4-3** 「嚥下リハビリテーションによる嚥下機能改善効果」に影響を及ぼす  
薬剤剤についての実態調査

奥村 知香(聖隷福祉事業団 浜松市リハビリテーション病院 薬剤室)

**P4-4** 精神科身体合併症病棟における薬剤師の役割

鎌田 里紗(神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部)

**P4-5** 精神科救急におけるワルファリンカリウム過量服薬への対応  
～服薬直後に頸部を自損した一例～

上野 太佑(市立札幌病院 薬剤部)



# 教育講演

# シンポジウム

# 分科会

# ポスター発表

第1回 日本精神薬学会総会・学術集会  
プログラム・要旨集

---

大会長：吉尾 隆

大会事務局：桜ヶ丘記念病院 薬剤部内  
〒206-0021 東京都多摩市連光寺1-1-1  
事務局長：佐藤 康一  
TEL：042-338-0681 FAX：042-338-0681

運営事務局：株式会社メディシンラトル内  
TEL：03-5770-8232 FAX：03-5770-8231  
E-mail：contact@js-pp.or.jp

出版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<http://www.secand.jp/>



## 第1回 日本精神薬学会総会・学術集会

### 大会事務局

桜ヶ丘記念病院 薬剤部内

〒206-0021 東京都多摩市連光寺1-1-1

事務局長：佐藤 康一

TEL: 042-338-0681

FAX: 042-338-0681

### 運営事務局

株式会社メディシンラトル内

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-24-5

ストーンハウスII

TEL: 03-5770-8232

FAX: 03-5770-8231

E-mail: [contact@js-pp.or.jp](mailto:contact@js-pp.or.jp)